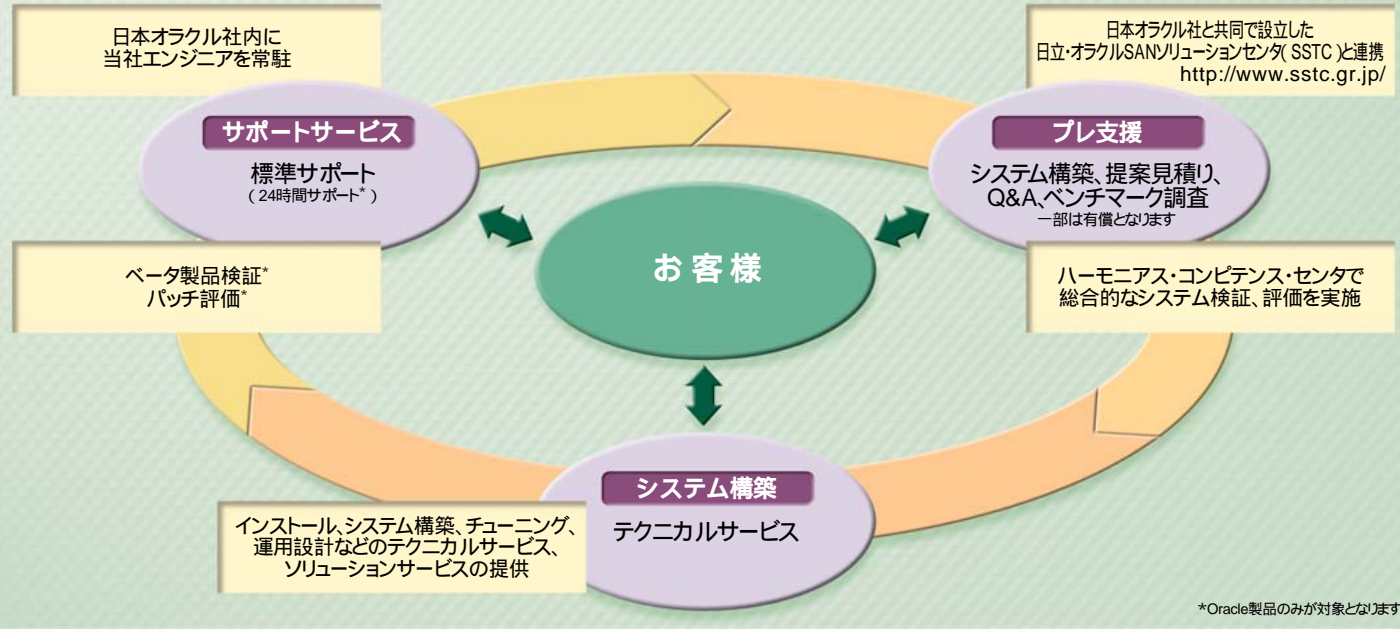


ワンストップ・ソリューション

当社では、プレ支援からサポートまで、一貫した支援体制を整えています。
これにより、製品のご購入からアフターメンテナンスまでのサービスをワンストップで提供します。



Oracle関連テクニカル支援

RAC設計・構築支援サービス
Oracle 10g RACのシステム設計におけるお客様要件を的確に把握します。RACシステムに適した初期化パラメータなどの設定値の検討 / 提案からシステム構築、動作確認までを支援します。

DB設計・構築支援サービス
信頼性の高いシステムを構築するために、DB構築時のデザインレビューから参加し、論理設計および物理設計を検討 / 提案します。

運用設計支援サービス
お客様のシステムに適した運用方式(バックアップ&リカバリ)などを検討 / 提案します。また運用テストに対する支援をします。

性能チューニング支援サービス
性能データの採取方法の提示から採取資料の解析までを行い、改善ポイントを提案します。

インストール支援サービス
事前打合せによるシステム構成の確認、Oracle環境変数の検討から、インストールまでを支援します。ご要望により、業務用DB構築も支援します。

DB移行支援サービス
バージョンアップに伴うDBのアップグレードなど、移行に対する支援をします。事前打合せによるシステム構成の確認から、データ移行手順の提示、Oracle製品のインストール、DB移行まで支援をします。

VERITAS関連テクニカル支援

VERITAS NetBackupテクニカル支援サービス
バックアップの運用からリカバリの方法までを考慮した、バックアップシステムの設計、構築、運用の支援をします。

VERITAS Cluster Serverテクニカル支援サービス
高可用性のシステムを実現するクラスターシステムの設計、構築、フェイルオーバー動作の確認を支援します。

VERITAS File Systemテクニカル支援サービス
データの可用性を確保したディスクシステムの設計、構築を支援します。

VERITAS Volume Managerテクニカル支援サービス
管理性の高い、ストレージシステムの設計、構築を支援します。

SunのSolaris™オペレーティングシステムテクニカル支援

SunのSolarisオペレーティングシステムを使用したNIS、Mail、Web、DNS、FTPサーバなどの設計・構築及び性能チューニング、Sunのバージョンアップを支援します。Solarisに精通したエンジニアが支援するため、お客様が自力で作業するのに比べて、期間の短縮ができます。また、Sunを使用することにより、ミッションクリティカルな環境を構築できます。

お客様 → 設計・構築、性能チューニング、バージョンアップ → Sun専任のエンジニアが支援 → クラスタ構築

すべてのSPARC商標は、米国SPARC International, Inc.のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国の商標または登録商標です。SPARC商標が付いた製品は、米国Sun Microsystems, Inc.が開発したアーキテクチャに基づくものです。Oracle, Oracle 10gは、米国Oracle Corporationの登録商標もしくは商標です。Sun, Sun Microsystems, Sunのロゴマーク, Solaris, Sun Fire, Sun StorEdgeは、米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。VERITAS Storage Foundationは、米国Symantec Corporationの商品名称です。その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

安全に関するご注意 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」、「使用上のご注意」などをよくお読みのうえ、おまもりください。

日立電子サービス株式会社
OPSS事業部 営業統括センター
〒108-6105 東京都港区港南二丁目15番2号(品川インターシティB棟)

vso-sales@hitachi-densa.co.jp
<http://www.hitachi-densa.co.jp/>

製品仕様は、改良のため変更することがあります。
本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

PRINTED WITH SOYINK 本カタログは環境に配慮し、植物性大豆油インキを使用しています。

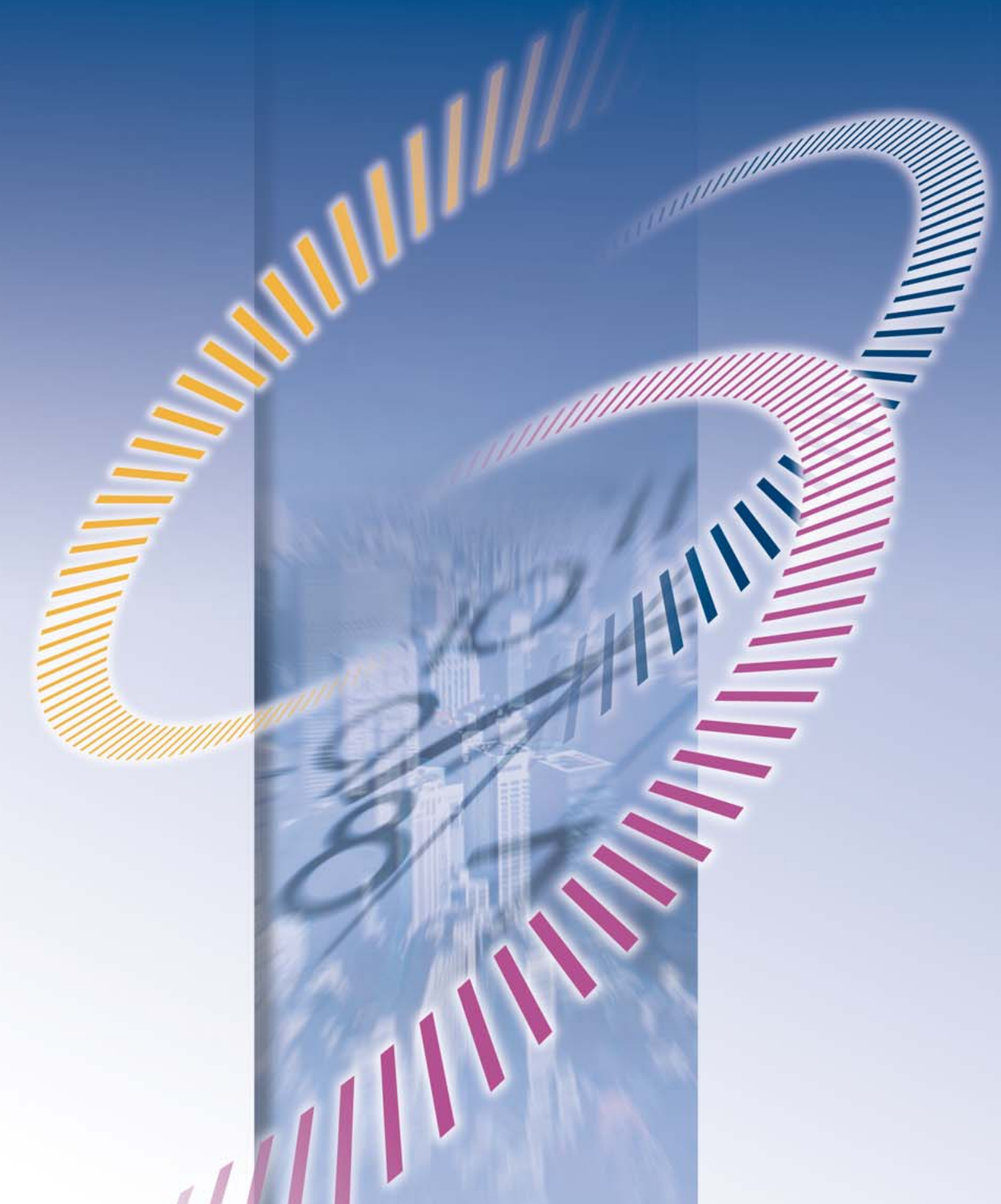
R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています。

OPSS-101 2005.10
Printed in Japan(H)

高可用性システムソリューション

Sun, Oracle, VERITAS®

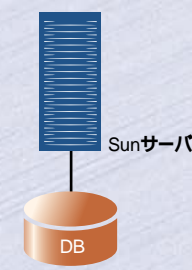
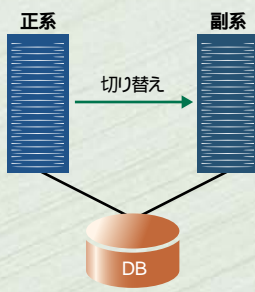
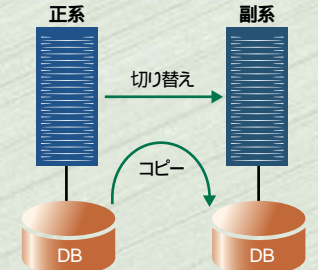
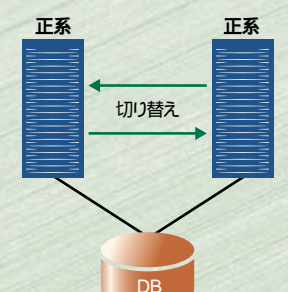
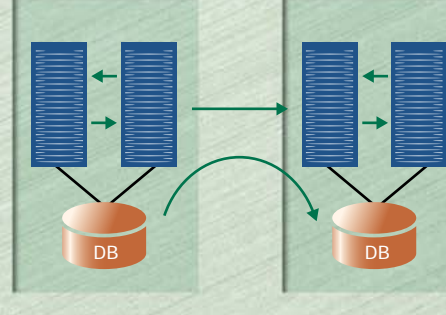
システムダウンを最適リカバリする高信頼性ソリューション



万一のシステムダウンも最短時間でリカバリ。 必要にして十分な「高可用性システムソリューション」を最適コストで提供します。

企業にとってシステムダウンは、経済的な損失だけでなく、社会的な信用の失墜にもつながりかねません。
ネットワークが、より高度化し、テクノロジーが日々革新されていくなか、
厳しい企業間競争を勝ち抜くためには、顧客の信頼を裏切らない可用性の高い情報システムが求められています。
しかし高可用性システムも、構築や運用に関わるコストを考慮したシステムでなければ、企業にとっては最適なシステムとは言えません。
当社では、長年培った経験から、さまざまな高可用性システムを分析し、
その中から「Oracle Database」と「Sunサーバ」、そして「VERITAS®クラスタ」を組み合わせ、
お客様の業務内容、システム要件、コストに合わせた4つの高可用性システムソリューションを提供します。

高可用性

構成図	構成の概要	システム停止時間 ³⁾	お勤めポイント
シングル構成 	データは占有ディスク上に配置。 サーバとディスクを1対1で接続する構成。 障害時はシステムの修復後、手動で再立ち上げ。	数十分～数時間	コストが最も低い。
待機構成 	データは共有ディスク上に配置。 正/副の両系が共有ディスクに接続する構成。 正常時は正系のOracleが稼働、副系のOracleは停止状態で待機。 障害時は、VCS ⁴⁾ が障害を検知し、副系のOracleを起動して自動切り替え。	数分～数十分 (DB容量、障害内容、クラスタソフト等の設定に左右されます)	低コストでクラスタ構成の利用が可能。 アプリケーション側で接続先を意識する必要がない。 障害時の自動系切り替えをクラスタソフトで行える。 計画的なスイッチオーバー / スイッチバックが行えるため、ハードウェアのメンテナンスが容易。
DataGuard構成 	データは各サーバの占有ディスク上に配置。 シングル構成を2組用意し、サーバを経由してデータを転送することにより、データの同期をとる構成。 正常時は正 / 副両系とも稼働。クライアントからの接続は基本的に正系のみ。 障害時には、副系に手動等で切り替えを行う。 接続がネットワークのみ。遠隔地間での構成も可能。	数十分 (業務内容やOracleの設定等により左右されます)	ディスク装置の二重化によりディスク障害にも対応。 設置場所を遠隔地にすることで、広域災害にも対応。 計画的なスイッチオーバー / スイッチバックが行えるため、ハードウェアのメンテナンスが容易。
RAC¹⁾構成 	データは共有ディスク上に配置。 両系が共有ディスクに接続する構成。 正常時は両系のOracleが稼働、どちらのサーバに接続しても同じデータにアクセスが可能。 障害時は、SF-OR ²⁾ が障害を検知し、正常なサーバでDBのサービスを継続。	数十秒～数分 (DB容量、障害内容、クラスタソフト等の設定に左右されます)	障害時の停止時間が最短の構成。 アプリケーション側で接続先を意識する必要がない。 障害時の自動系切り替えをクラスタソフトで行える。 正常時に全てのハードウェア・リソースが利用でき、無駄がなく、サーバを追加するだけで容易にシステムの拡張が可能。
RAC¹⁾ + DataGuard構成 	データは各共有ディスク上に配置。 RAC構成を基本として、遠隔間での構成を可能にしたもの。 正常時は全サーバが稼働。クライアントの接続は、基本的に正系サイトのみ。正系サイトの一部サーバがダウンした場合には、SF-OR ²⁾ が障害を検知し、正常なサーバでDBサービスを継続。正系サイトの全サーバがダウンした場合は、副系サイトに手動で切り替えを行う。	数十秒～数十分 (DB容量、障害内容、クラスタソフト等の設定に左右されます)	RAC構成とDataGuard構成共通の利点を持つ。

の数は比較イメージです。比率を表すものではありません。

*1: Oracle Real Application Clustersの略称です。
 *2: シングル構成を基準とした目安となります。
 *3: 環境条件により異なります。保証値ではありません。
 *4: VERITAS Cluster Serverの略称です。
 *5: VERITAS Storage Foundation for Oracle Real Application Clustersの略称です。

基幹アプリケーションを力強く支える高可用性データセンターサーバ

Sun Fire™サーバ・ファミリ

卓越した拡張性、可用性により企業のデータセンターを支える『Sun Fire™サーバファミリ』。ミッドレンジ以上の機種では、UltraSPARC™ プロセッサ搭載、クロスバー型インターコネクト、Sun Fireplaneにより、アプリケーションを高速化。また、動的物理分割機能(Dynamic System Domains)、ハードウェアの完全冗長化など、メインフレーム・クラスの可用性機能を優れた価格 / 性能比で実現しました。新時代の基幹システムに最適なプラットフォームです。

豊富なスケラビリティと高い可用性

Sun StorEdge™シリーズ

小規模業務から大規模業務まで対応できる幅広い製品をラインアップ。ミッドレンジ / ハイエンドストレージは、監視・診断ソフトウェアによる障害の早期検出 / 通知機能、自動オンライン・アップグレード機能、コンポーネントの二重化、冗長構造などにより、高可用性を実現しています。

高い可用性と優れた管理性能を持つ

VERITAS®クラスタ

クラスタリングソフトは、サーバの稼働状況を管理し、ダウンの兆候をつかむと未然に事故を防止します。待機構成では、高い可用性とコストパフォーマンス、優れた管理性能を持つ「VERITAS® Cluster Server™」を採用。また、RAC構成では、RACに最適化された業界初のRAC対応クラスタリングファイルシステムを実装した「VERITAS® Storage Foundation for Oracle Real Application Clusters」を提供しています。VERITAS®クラスタは、堅牢で優れた管理性能を備え、システム拡張などの運用も容易です。